が、今日御覧の加く百萬窓の 角の批評は受けてきりまする がありまするが認めに、毛や がありまするが認めに、毛や

かりますが、朝鮮は単島であります、 亜細亜大陸の一角線 原を其の背後に負いまして太 であります。 亜細亜大陸の一角線

困苦缺乏に耐え忍ぶと

館必持久まこさに辛棒

政下に在りまするまきがら、 此の確然の土地に根を下しま して動かないさころの基礎を 築いで思るのであります

そう致しまして此の事がい朝

る所以を顕揚せよさ、備所修

づけるのであった。

って朝鮮同胞の明慮を乗けま

接觸しておりました者には明 はなれば島嶼的であります はなれば島嶼的であります

在滿朝鮮

数しますれば、それは大陸的の臭族性は内地のきれに比較

放信さして受情を無たにし、 其の自らの結構に延省を加へ

第に燃えて日議交流合作の拠 自員を以て進み自力単生の窓

同胞に就

朝鮮總督府事務官堂

右郊祭の本義さ支那歴代の沿近しき知識を以て潜越ながら の主宰者さして人格的存在さ 此の場合天は、宇宙の主宰者意願する所から来たもので、 即ち上帝三員旅戦になるので

人も萬物も遺られ、同時にも而して此の人格的天に由つて の理法を授け同時に天子の其じ、之に對して政治並に敎化 じ、之に對して政治並に致とに天の代題者さし、天子を命 を治め、且又之を致へ得くはれたものき信ぜられ、其人民 度月頭のつて、其職で郊の祭が行はれたのであります。是 が同ち郊祭で、其神の一さし に配合した五人の留を明宝さ いふ古へ王者の重要興禧を行 つた殿堂で祭るのを組宗さ呼

配して祭るもので北平には日を信に報ゆることを主さし天帝 祖先を以てすることがのりますれの祭天の名職は、、如、祖宗の四種あり、、さ中すの祖宗の祖に加れば、天と聞丘に「松子」(まで、丘と司丘に「松子」(まで、丘と司丘に「松子」(まつい) 間景で中します。次に郊では

大典記者團招宴

大臭新聞纸是扱谷希一氏は三 田住代夫は護賞機に放工令次 即位大臭に透躍した内外朝聞 の宴を扱った?出席する者二

民主の中に入京大成功の

「東京関係」大成功を枚めた 日は野川は土の成功で各方面 は三を横須賀に帰港した。一 は三を横須賀に帰港した。一

坂谷班長の

政治及消傷上に於ける是非舊

左右兩翼が

祖國愛を高唱

神武天皇祭に勞働祭を行ふ

酸を現はしたのは、 を現はしたのは、日本軍の一士服の中から、一ト聖職と明んで

相手を軍人と無が付くと一層復

士官の旅費の

を子に接して置いて、テ・ヘルン も、新州里に那返して、ラキラと も、新州里に那返して、ラキラと と、壁つたので作一を挟け棚した。 いこの間の中に、二人の間を眺し を救つたが、いつ何處から、 2

げ出したのであった。 へ行から。いる(随もあるんだ 付いて、野加きに加き出した。

「あッ」と願いて、あわてふため 動地したのであった。 影の響の遊づいて來るがに向って だが、眠さは眠し、腹肌のあま すると、客んで一緒に吹るだら

(荒川芳三郎書) を行

日出日四月三

柳本が突然、他一を戦でるた手 アラ、君は―氏歌哉!」

まと離すが否や、後をも見ずに逃した。 そして他一から かっちんの皆の、大照に此かへ 「オラ、他一覧だつたか」 作しもびつくりした。そし 「アツ、午駅中間ー」 七十

面家庭教師又は日本語教授書の家庭教師又は日本語教授書

村工手書生年齢廿歳前後 至急雇入

松田齒科病院

0

.

月賦販賣の御

障は無料交換 眞空管の自然故

旅

1,1

現金五分引

帶

平

行

5.0

相談に應じます

は瀬田館で、電話三人〇二番に記録の展議の度しお供ぶ

和か代籍小学
群と株糸川を 権も最到地も

商

電話三〇九二番

二五九四年流行新桐豊富着荷致し

日日駅内

着荷案内

他一は、配権まつて、

洋帳簿 名種與本本門 三、省堂製本所 こ、省堂製本所 展校上で、パン製造選具エリストニール、ママ此レギリ年時 機量有建物全部場所尾上町 イリニー・バン製造選具エリー・

小林の形物は皆様の御家庭へあるべく級新流行型のお はき物が色々参りました

是非一度卸覽下さい

野京銀生通

新荷着御案內

親切な薬屋は一中央薬店

加盟店

小林履物店

はい三四四本

料理ミス新京

藤 染洗 張 専門 は電ニ六二〇番

急

郷家屯行女給さん 平急 飲名募集御希望

0

家庭→股沟

大 丸 新館

小店員募集

東京無線新京支店 急

都京富士の一丁目一番地談ありたし

千歲方

6

T

す

ベルエヤラチオを御存知ですか? 皆 个 何 樣 當 評 地 0 判

T

素

睛

16

E かる 致 8

英出勉强

博多屋 祝町子目4日

が影響の形体上から見た感覺 の形響の形体上から見た感覺 的。物理的な観念から見た感覺 とれから及哲學的な思索の動 をれから及哲學的な思索の動

運動は殆んご余波されてるる。

主張を整特しくギッス側のままを整特しくギッス側の精弾を動機である。

省を促す

兒童賣買調查會

・イギリス側の主張は第三個 ・イギリス側の主張は第三個

反当を促すに決し、 左の如き

一の触れてるる節で語野った。 けたいしょ まる、個に終れて思げて丁つた。 しかし山前は、歌で、それを追 自由にさしてください!」 土官は、さすがに難いた。題は るようとはしなれった。直ぐに その、わずかの職に、棚本は、 でない。 まないで、変化をします。 とうかけるには 別びません。 酸は、 酸の 自由に させて (ださい。 あないかけるには 別びません。 酸は、 酸は、 酸は、 酸 とができないで、 のたれ でそんな馬鹿なととを言つてはい **

| 一個など | 」 彼は、ちは昔のやうに、時びつ だせる間がー・オイ雅! を抱きずしめた。

せて行って、他一の間をデット見 土官は、英の第一の際に関を受

グリル神 附々技町三丁日(新都ビ戸地下室) 食事に 奉仕を以て進軍いた

奉

開

店

御

案

御利用の程御願い申上げます IJ

酷四九〇六季 ム潮

新京京の満電

D

2 570

+

大廣間 向7球平165,00 向

サービス無料 故障は無料修理 取付後一ヶ月 一ヶ年間調整

以内に生じたる

一、一ケ年間自然

販賣特典!!

n

I

ヤ

ラ

ヂ

才

0

通車、郵便、航空問題協議不能で 國を否認主義

黄郛氏南下見合せ

通事、郵便、航空等の問題に関れ得ない以入京を當分中上するとさになつたものであるでは今回満州國の帝政實現に刺戦されて一般に人氣感化し、反日端の空氣が濃厚に醸成されてゐるのみならず、國民以府なつてゐたが右南下はこそ常分見合せられるこさになつた、而してこれが理由に就て聞くざころに依れば南京、上海方面なつてゐたが右南下はこそ常分見合せられるこさになつた、而してこれが理由に就て聞くざころに依れば南京、上海方面の北平三日登房通」畔平改非整理委員會長資郛氏は近く南下して汪橋楠氏 及び蔣介石氏さ節北問題に优て協議する事に

文相の後任は 山崎兩氏有力

こして、これを表現の一松定者君も動類には政職の一松定者君も動類

第一、第二の點は番組を養

控室の杉山元次郎君

三派三様の見力がある。例

海軍比率問題

同対多謀副長祭主のもごに佛 大により登まれたが、佛剣に は菱刈司令官、小磯参謀長、 小林軒満海軍部司令官、小磯参謀長、 美浦州國国間、筑紫参師、遠 藤穂秀鵬長、新原時局後援き の日本人名士各機鶏代表及

さなつてゐる

後勝戦さ 女子卓球個人

断点高等女顔校翻堂に於て、

さか「立観の窓がいけない」れ「風呂場の窓が不用心だ」

来に警視器は犯人逮捕に関領さ一々質値をして引揚げる始

のため死去した際

生。一(さり凄変句の末、や田に真夜中に押人つた騒盗先

再び論議さる

相が織の代表さして入閣した(東京朗通) 政友會は鳩山女

領上その後任につき一階度

日

用氏から推薦する弾定であるの後へ島田俊健、前田米観の

徳 歳を聞りたりさの疑は くさざりしため事實の真相 に関し鳩山、岡本州君が證書を設田君さの間に金銭投受

はれたる事實は本委員會の 野田君 闘本君の復説中に現 野田君 闘本君の復説中に現 き動鍋を提出し委員長は一括 制査の結果其の事實ありた につき左の如き質問題答があ 「東京國通」二日の貴族院律

川村竹治。山崎遠之助氏等が特してゐるが、後任さしては

後藤農相が文相に廻り其の場合

鳩山文相辭職に關する

動闘を以つて本委員會の報告もし直をにこれを本會員 に報告する で強い押切り岡本君の乗けたる事質なして禁い押切り岡本君の乗けたる事質なして終ふこさになった。 野君の動頭を多数を以て可決君提出の動頭は少数否決。牧教院に移したが野田。一松明 木型員管は投野君 を其の関和を相例にせられ 悪軍は従来の比率には甘ん 悪軍は従来の比率には甘ん ではさ言び米醋は従来の比

鄉軍主催

淺草苔採取

でもれた! なほ出場選手は十つた人 紅。B 組の事刑戦が演

試合開始直ちに自熱戦さなり

店

图图 機識

鏡

院院

眼

香二九二三點電

金

滿對抗試合

大典記念日

眼科指定

原

の女三十名

暴風のため消 息憂慮さる

B

時局研究會

大角海相 出来るだけ冗費を

省くやう努力する

て磁質されては困る

各方前の機威を招いて時間

るこささなつた

昨日の貴院豫算第四分科會

典理 臣。復収政部大臣よ央銀行。市政公署の外都國

(東京端蓮)

旭山女相は三日

あてさが社會に對する動め

言ふ泣し無し神

夕測大要左の如き蘇明費を発

じ世上を騒がしたこさは

鏡でなくてはなら

ここを基礎さして具體案を角飾相一層防の安全さ言ふ ため、有志のみによって、時間を軽減を軽減人會新京和合分會

が、去る仕七日駐領海軍司令局研究官を組織しつくあつた

全事調通1石川縣総登半島國 中島に赴いたが扱かに最直さ 小島に赴いたが扱かに最直さ で都黒島村子女三十四名は三

正選手九名。補飲選手三名づなほ子様一味から御天典機能

を出して試合を始めた

れて思る。「何石川縣では舞

金林湖光したものさ憂塵間のついて皆ちが観さ寒

乞ひ叫戸。宮城の各分會役員部に於て職森参謀長の出席を

(東京間を) 京朝院本書館は 版本男 続き数字に入ら中に 何か例へは観防圏の膨大さ いよが組きを指導原理さし て進む考へはないか てある 間防のため必要

紙にするこさが同胞愛の

思ふに至つた、

飛けた事質なしき吹友側のま を提出、右四點さも岡本君の を提出、右四點さも岡本君の を機り程を變更、 およ問題の た機り程を變更、 およ問題の た機り程を變更、 およ問題の ご空間無く。先づ委員會の經過題さして職場は緊張し殆ん に就き報告し、之に對し第一項の加き本日の査問者の結末 員長島田俊雄君登壇。大体別過重に結果を報告の富蛮闘委

図のみを残し立日より怠よ政 関本、江藤南代蘭士の協分間 、 一果、 神紀問題はなり、多くの 問委員會の決定並に同委員者 報告が本會顧で可決された結 果、 神紀問題は之で一段落し 果、 神紀問題は之で一段落し 綱紀問題

さ述べ、秋田禰長氏政並に関 間より査職委員長報告案に対 相告。新くて討論に入り民政 報告。新くて討論に入り民政 に民政職が提出された旨を に民政職が提出された目を 結果、特局裁決に入り室間型 機廿て贊否の討論が行はれた 田園松君は鳩山女相を標底し 述べこれに関して収友の准

自長の報告通り政友案を可 の處分を残し 文部大臣後任は

首相兼攝

(東京總通)質職首相は三日午 使三時半宮中に参内。天島陛下に拜謁仰付けられ加山文相の酵表を関下に摔場し、後任は質難首和の兼観させられた。 期くて午後側前を逃下した。 期くて午後に出野、小山法相侍立の上文に出野、小山法相侍立の上文に出野、小山法相侍立の上文に出野、小山法相侍立の上文に出野、小山法相侍立の上文 如今官配を授けられて式を了語を賜ひ小山法州より旣糧の職際首相に女部大臣衆任の勧 告別式は、四日年後二時から 東軍第一課次開会禁堀少勢の

故堀少將の告別式

に執行

造人を要す御希望の方は履歴書持参至の技術を有する者にして實務に三年以上の経験ある者但し市内に確實なる保上の経験ある者但し市内に確實なる保上の経験ある者但し市内に確實なる保上の経験のある者にして實務に三年以

四田氏 それは意見であつて 思ふが如何 2

められるこさ しなつた 数問題を中心さする実践か 岡本氏を

國防改善は

陸軍記念日

現機構内で行ふ

多数を以て可決。 議会は関土院本會輔は査問委員會報告を 促したが。岡本君「取消され」に発の数官を収消すか さ本を開

の力針によるものき観られる

簡に意見を聴取する事さなら 商此のため本月末の師調長甘 純粋の國防體聯事項に限定・改善範圍は國防に支障を

感聞委員會

れで一段落の憩すなつた 大変動を異へた機紀問題はこ 大変動を異へた機紀問題はこ 相の残した主義に基身大体左つた、此のため目下荒木前陸 議會後陸相提唱に乘出さん

機構内で行はれる様立案す

ヴィエ近に手交するとさし

右之者去月十五日限リ解歴致シ弊病ト

石

(哲二十九年)

ハ何郷関係無乙銭

鳥純科東京

わかもど

店

雇廣告

昭和九年三月一日

グリルル

四枝したの三人

六丁潮 雷日潮

東京

月

1

大淵理事ごフランス経濟分展 協會代表『リヴィエ氏が智見 の上契約番に『リヴィエ氏が智見 は直ちに右唇類を大連本社に 送送し湯喧削の鯛印を丁した ので三日東京議域支社に於て 議投資會社設立に関し念よ招 「東京國通」機域では日佛對

解

調印を丁す

投資會社

日佛對滿

陸軍記念日祝賀會 者

到着

三輪 乳母 豆自動車車 新京日本福頭 金泰洋石 電話ニーカイン



比島獨立に關 グ法案修正要求

こことを機関しこれを修正修 すること 作で終日的解決力法を終す

(東京國語) 今世委員會社開

第三、某大臣が自三十名に

高綱立に属するカラテング技 大統領は二日の編者に耐し比。

金銭を贈集した件

君の金銭授受に願する件四、棒工事件に頼し場山

查問委員會詳報

政友多數で押切る

つて私は顧みてやましか

氏は二日千様テモシエン 領事よりの会就に使れば でである。 日ソ漁業交渉 進捗せず

養料側し氏すンは茂海 佐のを削はるコに残る に模様はモ回氏民徳

またしや情都に

高で桐苔野歌中暴風雪さなり 名、女百七十名は三日朝神の 名、女百七十名は三日朝神の 丁二名死亡

会議の会員の 全に確中格(第0000 会司会員)同上 会ラフテニム氏(終在東京ボーランド会長)四日午前八 時間十分級時間へ 機構選集氏(外交部北線特徴 機構要表し、(ハルビン航政局 を選挙表)同上

四和九年

長)三日学後等時三十分健 人 事 往 來

式撃行の際は御多忙中態々御参列に預故關東軍司令部附陸軍少將堀又幸告別 辯護士裝引地寅治郎 御懸情の程鑑有厚く御禮申上候 司令

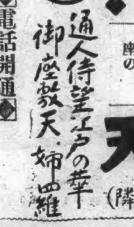
滿洲語研究員募集

一、 教 材 格 時時 材 こ、自午後六時半至八時半

顧京東二條通四三人辨暇新京警院西)二八 三月五日 滿州語學研究社







(隣災大連大街內グ)町技、梅京新

處方箋眼鏡鍾製

座御師埋調門專流一京東、料材擇選地內の樣皆でし備完を予拍三……の解の敷すまり居てし致ち待むを食來御

不変各新聞は最近日米観響が

眞

說

式艺。

上豐かな檢閱官長尾典警衛本部解散分列

化憂 に終った

流慮が

修警察總監部る

長尾司長慰勞

188本 人名かとしたこさは今にあまい飲べ へられとしたこさは今にあま

島帝陛下の御威徳の然らしむ

6安定し地力の治安は何の、

開大業の背後にあつて治安を を乗ければならゆ、尚今回の を乗ければならゆ、尚今回の を乗ければならゆ、尚今回の で乗ければならゆ、尚今回の で乗りれた日の側置い書籍に到し

さつて無上の

任を大過なく果し得たでき騰古の御大典に騙し軽備の

ギリスに於て福州国

帝國 界輿論も頗る滿足

つれも新皇帝の威徳を讃ふ 興論の内容検討

何さもする事が出来ない てめるさ見られるタイ タモーニン 密の度を加

政海儀氏の即位は清朝の

の何くである

國の関係は断然緊

却つて新 作王朝を興す趣旨で

はない

種かな論説を掲げ の教 政は 近く時 のおおは情朝

親善シボレー號當籤賞金を

一時から開党へ本年度人事等査をうける見査に限り身体検査をうける見査に限り身体検査をうける見査に限り身体検査をけぶとれて現在トラネームをは立て近かの他体薬の恐れある最齢組をでは200円の事業に基へられなる診断された見違はまづれた見違はまづれた見違はまづれた見違はまづけるの間日午前

誰れが彼女を一

銀座ガールは

グロッキにするか?

忠靈塔基金寄附美談

と歌の「民程」は其論説に於て 支那が東北四省を失ひしは 大学の支部にあり編州関成内 等の支部にあり編州関成内 等の支部にあり編州関成内 等の支部にあり編州関成内 で更これを論調する権利な し、支那は宜しく内政を刷 支票は衛州國に對し于 に依ろものなりき執政をごて執政の即位は執政の す農人ペール 般支那紙の顧みて他

調州間の俗組管路に対 父兄會 在京奉天中學校

10

U-

0

万領域消費組合で番口一個

通四十五番地公路上で物取された

階上で開かれ。地天中 在京華天中鄉校父兄曾は 年前九時から新京高等

□で印鑑一個を落した
日で印鑑一個を落した

商業學校で無皮製帽子一個高業學校で無皮製帽子一個一門外週二十四番地越智幸

▲入船町三丁目五番塩池乗 4 氏は三日午後五峰ごの室町 三丁目で朝鮮銀行電尾預金 通帳34前六千五十副(宮腰

中後十時二十分ごろ日本橋 別川上茂三郎氏所有自轉平 別川上茂三郎氏所有自轉平 日中古品時價十圓を三コ

●白菊町五丁目四十一番地ノー高群五合子さんは三日午

→日本橋彌二十九香地石脈俊

大森醫院

新京の皆信 ミドリのカウン 一度だけは!

ターで純粹の洋酒 を心行く迄飲んで

▲鍋町四丁目十五番地東河種

をポケット内に入れてある皮製財布一個在中現金五間

高女入學考查

身体檢查

杜五日午

耽つて下さい

分の懐しい思出に

観座裏やハマの氣

先づ明日

を紛取るれた

三等當籤の谷二

自長に仰ぐ忠靈脚影兮。 諸の「母校二年生二郎君(一〇)は四関東軍券謀闘長闘村少將を委(央派四六行二一氏次男鑑明小

日本社を

一訪れ一版は金を受

ありません。多分その頃に 利着するだらうき思つてや つたのが偶然到着時に近か つたので計らずも賞金を貫 ふやうになつた即です。幸 ひ忠靈塔の答附金を募つて ひ忠霊塔の答附金を募つて

戦 京タクシー

近代味萬點の順子さん

ノツクアウトがお好き

に加へて頂ければ本壁で

四日年後十時ごろ市内塔町二丁目九番番先で駅京タクシー前田運轉手が日本橋通に向け疾走中衛戌病除炊事夫提系をはね飛ばし全活三日間の製傷を負した

銀座ボー

イを

×

×

新京人船町三丁目二番畑 路 權 判 决

レコードホールダーの彼女!!

オールノックアウトの

一護國一の鬼こ化し まし「どうぞこれを忠煕塔座

の人々の英魂を長へに祀る忠 監塔建校基金及び維持後募集 は古領人を同はず何れも双手 をあけて賛同しその答問金を 取扱ふ本社に客託するもの多 し今日はまた一場の美しい物 に自動がある、先に日本略報通

警衞總本部けふ解散

理主破の新京到者日時懸賞に ートラフタの東京新京編二千 ートラフタの東京新京編二千 には主催本社機提で日本ゼチ

正確な計数でなった様では、せた 有隣生命の

龍十一時十分式を終了式後各一に帰還した

長尾司長語る

服裝點檢後分列式

松本繁之氏も本社へ

主松本繁之も今日本社を素訪し、金客階に審託した。一会保險株式會社代理店日昇戦、金客階に審託した。

忠靈塔寄附者名 新京日日 新聞社 取扱

台れ に思わん方はごし

何時でもオー、ケイだそうです みごり黨の皆様の挑戦には

プロポーズして下さい

大丈夫ですか覺悟は?但し用意はいろですか?

何ですつて?

用意とは?

る光榮であつたさ深し 会計會十五國也。累計會二百六十國也

常の皇恩に別切る決心であり すく緊張し門切る決心であり す、今後ま

應援警官歸る 数数人所持人 李輝元 教 託 者 新京松龍洋行

の大任を果し得ましたこと 實に各位の熱烈なる師努力に はこの氣運を一層濃厚な6 になるものでありますから抑 では更に緊張して治安維持の では更に緊張して治安維持の では更に緊張して治安維持の では更に緊張して治安維持の 説のて苦ります此際治安の疏

人事の養せる限

まして警衛隊の解放式を単行するに至りましたとこは余の最も欣快さする別であります名は「職力を対する別であります。 大乗に関したとこは余ので選れて之か警衛警備の大任に服し終始一貫周匝端密なるとは意を以て之か遂行に努められ協力戦力克く其の任務に生

中枢もなく今回の大具は建國 ・中枢もなく今回の大具は建國 ・中枢もなく今回の大具は建國 ・中枢もなく今回の大具は建國

各位の所
局長官に於きまして
ら各位の所
局長官に於きましたこ
さを喜はれ夫々親にを寄せる
れまして各位の名譽の帰還日
を持ち無れて善りますがる脳
はねまして無事例に注意を携 新京唯一 春を讃へよ パカデー バーデンーたる 木村博の ノックアウト スペツシャル カクテールで 新京の春

チエリープロサム

店。ルーテクカ。酒洋

ごれがお口に!

大丈夫それは賴母しい!! 覺悟とは?

朝作支本 鮮地店出版 基本店

市

瀬工務

電話四八八八六日

3

中央通四十二番地

小道。故障"!!

双しても脱土は、十個の事所を

CAO 选 V 等

十松は七八歳の見重とは既への

開土のなす所を

リストピューロ

130

美美泽 爪顏 術術裝

J

ジャ美容室

中央擴大發星體自私面常體的一丁目八番即

(百九十) 上地上 **輸玉** 谷

内部于の新世典七郎、森光林太 CID 目と目で知らせ合って、間を外へ 「均穏、何かお好きな誰びを物仰

さん成る株英金 訳にも古出の人、大抵り事は祭せ

道際乗の兆あ

古

前門

(通濟運輸公司) の申込は小荷物扱所(社内二二四番)にされても宜敷りございます 左記に申込み下

神は独更のこと

左記取 小荷 食料品 實發新 攤絡酯 名物の ちょはこ H 丸平洋行 滿 電話二大四〇番 菊

権を技町四丁目十四番地 なと思いて、一つの一つでは、一つの一つでは、一つの一つでは、一つの一つでは、一つの一つでは、一つの一つでは、一つの一つでは、一つの一つでは、一つの一つでは、一つの一つでは、一つの一つでは、一つの一つでは、 治生命 東京

庫 最 0 HE **留四一〇二話國** 一百八十五連大 振

代衍業量折七叠機 見玉疊商店

廣業 井水醫院 內科 產婦人科、耳鼻咽喉科 外科、花柳病科 曙町二丁目州一 (川二條頭交香器

和 洋 紙 房雜誌 新片古野町銀座街 ミツ

松崎齒科 中央通西公園前

唸を生じて大評判 不況を外に大發展 は満り楽青 優かば焼トざんぶり 三笠町二丁目 電話二九四二三

目品業營

案 附叠島表梯 萬 布 表 表 特 屬各上花製

ワ書店

時間 午前九時——午後六時